

学校だより

朝日っ子

平成30年度 9月号 No2
平成30年 9月21日
七尾市立朝日小学校 文責 青山
七尾市下町戊部17番地1
TAL: 0767-57-1540
FAX: 0767-57-1514

[Email:asahisho@edu.city.nanao.ishikawa.jp](mailto:asahisho@edu.city.nanao.ishikawa.jp)

二学期がスタートして3週間が過ぎました。

～朝日小学校この3週間の出来事から～

9月に入り、大雨が各地に大変な被害をもたらしていきました。七尾の被害の様子も全国ニュースにでて、関東に住む我が子から「大丈夫か?」と心配のメールが入るほどでした。そんな中で、「我が朝日小はどうだったのか?」・・・なんと10日の朝、前日から降り続いた大雨で、ベランダにたまった水があふれ出し、二階廊下部分が水びだしとなっているではありませんか。原因は、ベランダの排水溝にゴミがつまり水がたまってプール状態となっていたのです。私も見た瞬間「なんじゃこりゃ!」と叫んでしまうほどでした。

ベランダ側の扉を開けようとする、水は扉のガラスの部分まで達しており、開けた瞬間に水がどっと入り込んでくる状態です。「思案六法どうしたもんかな?」・・・「隣のベランダから行けば簡単や!」と気づき、行ってみるとなんとフェンス越しにつたっていかないとベランダに入れないのです。そこにいた、私と松本教諭(計112歳)は「なんてこ

ったい!」と言いながらも、意を決してフェンスをつたってベランダに入ることにしました。雨が降る中「滑って落ちたらどうしよう」と思いながら、何とか二人ともベランダに入



ることができました。そして、ゴミをとって何とか水をぬくことができました。

とベランダから廊下を見ると、たくさん子どもたちがそうきんで懸命に水を吸い取り、バケツに入れているのではないですか!! これには、驚きました。いつの間にか何十人もの子どもたちが、中野校務員の一言でぞうきんを持って集まってくれたのです。自分たちの学校は自分たちの手で守るんだという意気込みを感じました。

また、台風21号の翌日ですが、児童玄関前のピロティ部分にたくさんの落ち葉や枝などが散乱していました。これを見た5年生の女子(小林さん・佐竹さん)がほうきでゴミを集め出したのです。そして、そのことに気づいた他の子たちもほうきで掃除をし始めました。とても素晴らしい行動だと思います。

台風や大雨の被害は大変でしたが、子どもたちの行動はとても素晴らしかったと思いました。「自分で考え、そして行動する!」今後もいいと思うことはどんどん行動してほしいと思います。

～東雲高校との交流事業から～

低学年が春にさつまいもを東雲高校のお世話を頂いて、苗の植え付けを行いました。その後、さつまいもはどうなったかを先日、高校の畑へ行って成長ぶりを見てきました。ま

だ収穫はしませんが、結構大きく育っているさつまいもを見て、早く食べたいなあというような顔をしていました。10月には、東雲高校の皆さんと一緒にスイーツ作りをする予定です。楽しみです!東雲高校の皆さんよろしくお祈いします。

5年生は、春にバケツを使っての稲作に挑戦しました。その後、子どもたちは稲の苗に水をあげるなどのお世話をしてきました。稲は順調に育ち、次第にすずめが集まってくるほどに育ちました。

はじめは本当にうまく育つのか心配でしたが、19日に稲刈となりました。稲を刈るといっても田んぼと違い、バケツに育っただけの量なのでそれほど多くはありませんが、子どもたちはさすがに自分の育てた稲だということで、丁寧にはさみを使って刈り取っていました。



この後は、自分たちの手で脱穀ともみすりをする予定ですが、果たしてうまくいくか乞うご期待!



色々ご指導いただきました東雲高校「古川先生」ありがとうございました。

～小中英語交流授業～

13日(木)に七尾中学校で、小学校と中学校の英語の交流授業が行われました。

これは、小学生が中学生との交流を英語で行うことによって、より英語に興味

関心を高めてもらおうとして、七尾中学校校区の各小学校3校で開催されました。

当初は、お互いに照れがあっただけか、あまり盛り上がらない感じでしたが、時間とともに次第に打ち解けてきて、たくさんの中学生と会話をしていました。来年は、自分たちが6年生のお世話をする番です。どんな顔してやっているか楽しみです。



<持久走大会について>

朝日小学校初の持久走大会は、以下のように開催する予定です。なお、高学年の場所については、小学校周辺の道路の使用について安全の確保が難しいと判断し、国分寺公園での開催とさせていただきます。よろしくお祈いします。

- | | |
|-------|---|
| 1 日時 | 10月24日(水) 予備日25日(木) 8時30分～12時 |
| 2 場所 | 高学年:国分寺公園内 低学年:朝日小学校グラウンド及び駐車場 |
| 3 競技順 | 高学年 ①4年生 ②5年生 ③6年生(8:45～10:30)
低学年 ①1年生 ②2年生 ③3年生(11:00～12:00) |

※日程等の詳細については、後日お知らせします。

裏に続く

<忘れ物について>

「忘れ物をなくす！」これは人間の永遠の課題の一つかと思います。本校でも忘れ物をなくすための「忘れ物ゼロ大作戦！」という取組を全校で行っていて、10月1日から5日までの1週間を大作戦の週として取り組みます。

大作戦週間以外の普段の様子はというと、さすがにゼロとはなかなかありません。また、最近気になるのが、保護者の方が学校に忘れ物を届けに来るという光景がよく見られるようになってきたということです。

そこで、お願いします。忘れ物を届けるのはやめてください。理由は、二学期の大きな目標として「考えて行動する」「自分のことは自分でする」ということを掲げています。

「どうせ忘れても届けてくれるから大丈夫！」なんて、甘えた気持ちをもってほしくないし、何よりも本人にしっかりと自覚してもらい、自分のことは自分でするという意識をしっかりと持たせるためです。ご理解のほどをお願いします。なお、ズックを忘れたときは、職員に告げれば学校のズックを貸し出します。水筒を忘れたら、学校の水道の水を飲めばいいと思います。

(水道水は安全です)

また、文科省よりランドセルに入れるものについての通達が出ています。(ランドセルの中身を減らして、できるだけ軽くする取組)本校でも、このことについて現在検討中です。全校でまたは学年で統一して、学校に置いていっても良いものを決めていきたいと思っています。

<皆勤賞について>

皆勤賞についてですが、昨年度まで旧高階小は実施し、旧徳田小は実施していませんでした。そこで、新生朝日小学校としての対応をここにお知らせしたいと思っています。結論から申し上げますと「皆勤賞」の表彰は行いません。

<理由>

私の経験から申し上げますと、この「皆勤賞」を受賞するために、時には無理をして登校してくるということがあったりします。私が小学生時代にも皆勤賞があって、それを目指して熱があっても登校し、1時間だけ出て帰るという子が実際にいました。また、人によっては体の都合やその他の理由によって登校できない場合もあったり、登校したことによって余計に体調を悪化したり、他の人たちにも影響を与えたりする場合も考えられます。だから、時には学校を休んでしっかりと体調を整えるということも必要になってくる場合もあると思います。

休まずに頑張っ学校に通い続けてきたという「頑張り」はとても素晴らしいことだと思いますが、そのことを全ての児童に当てはめるのは難しいと判断し、皆勤賞の表彰は実施しないこととしました。

これまで頑張ってきた児童にとっては、とても残念なことかと思いますが、上記の理由で行わないこととさせていただきます。どうかご理解くださるようお願いいたします。

<朝の駐車場のお願い>

朝、お子さんを車で送ってくる際に「駐車場内に入らずに、校門の前で降ろしてください」というお願いを4月にお願いしたと思います。最近、駐車場内で降ろす車が増えてきています。よろしくお願いします。(特別な事情がある場合は駐車場内でも可とします。)

～登校風景より～

私が学校に来る途中に、緩くて長い坂道があります。その坂道を何人かの児童たちが歩いて登校してきます。1年生の児童は、お父さんやお母さん、おばあちゃんと登校してくる姿が見られます。また、2年生以上になると自分たちだけで登校してきます。

何ともほほえましい光景なのですが、ところで一緒に登校してくる保護者の方々は、よくよく考えると学校まで送ってきたら、今度はまた自宅まで歩いて帰らないといけないわけですよね。本当にお疲れ様です。頭が下がります。

また、2年生の児童は男の子と女の子で仲良く歩いていたり、時には一人ずつ歩いていたりですが、驚いたのはときどきあの緩くて長い坂道を走って登校してくることがあります。やっぱり「継続は力なり」ですね。1年生の時は、大丈夫かなと思って見ていたことを思うと心身ともに随分たくましくなりました。



< 表彰関係 >



第16回中能登カップミニバス大会 優勝 七尾ブルドック 5年	宮野 瑚大
第30回石川県スポーツ少年団相撲交流大会 個人戦6年生の部 優勝	寺西 幸心
第46回石川県少年相撲能登地区大会 男子個人6年生の部 1位	寺西 幸心
第40回石川県少年相撲選手権大会 個人 6年生の部 3位	寺西 幸心
第39回全能登学童少年野球選手権大会 3位	徳田クラブ
第41回七尾市学童野球大会秋季大会 3位	徳田クラブ
平成30年度七尾市児童生徒科学作品審査会 総合賞 3年	北川 健成
平成30年度七尾市児童生徒科学作品審査会 総合賞 5年	北川 歩美
(3年北川健成・5年北川歩美 → 県の審査会へ)	
総合賞2年 西田 湊 着想賞1年 出見世 樹 努力賞3年 松原 隆晟	
実験賞4年 館島 紗菜 努力賞5年 木下 碧 努力賞6年 塚林 千晶	
努力賞6年 杉森 珠乃	
いしかわ子ども交流センター七尾館 テーマ「夏」館長賞 6年 松原 慶治	
おめでとうございます!	



Let's call.オアシスライン

～親と子のなんでも電話相談室～TEL 0767-52-0783

受付時間: 13:00～16:00(月曜～金曜)

対象: 小中学生及びその保護者

相談内容: 悩んでいること、困っていること

*匿名でのお電話で構いません。

秘密は守ります。～オアシスライン担当～

